

10月1日現在の人口 男1,717人 女1,774人 計 3,491人(前月比3) 転入11 転出9 出生1 死亡3 世帯数1,069(前月比3)

感動発見！裏磐梯エコツアーフェスタ 9月10日、11日開催

自然、生活文化、歴史の素晴らしさ 再発見

環境省のエコツーリズム・モデル地区指定を記念した「感動発見！裏磐梯エコツアーフェスタ」は9月10日、11日の両日、裏磐梯猫魔ホテル、裏磐梯高原ホテル中庭、早稲沢・デコ平自然ふれあい探勝路など5つのトレッキングコースを会場に開催し、参加者に地域の自然や文化、歴史と観光が結びついたエコツーリズムの目的や楽しさをアピールしたほか、同フェスタ関係者にエコツーリズムの意義を改めて再確認させるイベントとなりました。

初日は裏磐梯の伝統文化や郷土食を紹介する交流会が行われ、特産の花豆がはいった「やせうま」など好評を得ました。沖縄県出身の普天間かおりさんのミニコンサートを挟み、引き続き行われたパネルディスカッションでは、民間レベルの取り組みを促す声や郷土食をキーワードに取り組むべきなどの意見がパネリストより寄せられました。

2日目に行われた裏磐梯満喫ウォーキングでは、裏磐梯地区パークボランティア「五色沼の会」の皆さんによるガイドにより、一步深い自然にふれるとともに新しい発見や感動に参加者の皆さんは満足していました。午後にはシンガーソングライターの中西圭三さん、アカペラグループのINSPIによる森のコンサートが開かれ、多くの聴衆が来場。豊かな自然の中に響き渡る美しい歌声に聞き入っていました。



エコツーリズムを定着させる方策について意見が交わされたパネルディスカッション



郷土食「やせうま」づくり実演

好評を得たガイド付き
ウォーキング



森のコンサート。
アンコールでは総立ちに



木地師の実演



普天間かおりさんのミニコンサート。北塩原村と沖縄県東村との交流も紹介

平成15年度決算承認される

平成15年度の決算は、9月議会定例会において審議され、承認されました。

今月号では、平成15年度「村の財政状況」についてお知らせします。

一般会計実質 約二億四千万円の黒字決算

近年、国の構造改革による地方交付税の削減などを受け、地方財政は厳しい状況が続いていますが、本村では平成15年度において行政改革を一層推進し、健全な財政運営に努めた結果、一般会計で1億4、311万円（このうち、2、847万円は平成16年度への繰越事業の財源として充当）の黒字決算となりました。さらに、健全で柔軟性のある財政構造を確立するため、年度末には、財政調整基金（将来の計画的な財政運営を行うための積立金）へ約1億円を積立て、実質約2億4千万円の黒字決算となりました。

歳入 歳入合計

三五億〇、九六二万円
村税は、長引く景気の低迷など厳しい経済情勢にあります

が、税収確保に努力した結果、5億9、647万円、歳入全体の17・0%を占めました。地方交付税は、国から一定の割合で交付されるものですが、15億4、562万円で、歳入全体の44・0%となりました。地方財政制度の改正が影響し、前年度決算額に比べて4・2%の減となりました。国庫及び県支出金（国・県からの補助金など）は、あわせて3億1、456万円となり、前年度決算額に比べて15・1%の増となりました。村債は、5億5、820万円で、歳入全体の15・9%を占め、前年度決算額に比べ12・5%の減となりました。過疎債（返済の際、国から70%補てんされます）や辺地債（返済の際、国から80%補てんされます）など有利な起債を計画的に活用しました。

歳出 歳出合計

三三億六、六五一万円
人件費、扶助費、公債費を合わせて義務的経費といいますが、歳出全体の42・8%を占め、前年度に比べ4・5%の

増となりました。公債費については、通常の返済金のほかに、将来の財政運営を考慮し8、500万円の繰上償還を実施しました。物件費や維持補修費、補助費などを一般的経費といいますが、歳出全体の26・3%を占め、前年度に比べ2・7%の増となりました。普通建設事業費と災害復旧事業費を合わせて投資的経費といいますが、歳出全体の20・4%を占めました。大規模事業の終了と翌年度への繰越事業が多かったことなどにより前年度に比べ21・7%の減となりましたが、事業の重点選別を行い、農産物直売施設をはじめ、大塩幼稚園や村民体育館、村道や消防施設など、生活水準の向上に直結する施設の整備に力を入れました。その他、学校週5日制に対応した村営学習塾事業をはじめ、二ニュージールランドとの国際交流事業などソフト事業にも力を入れ、村第三次総合振興計画の初年度として健全財政を維持しながら計画的に事業を実施しました。

各特別会計の決算額

会 計 名	内 容	歳 入	歳 出
国民健康保険事業費特別会計	医者にかかったときの医療費の一部を援助するための会計	3億7,378万円	3億4,459万円
簡易水道事業特別会計	水道を安全で安定的に使用してもらうための会計	8,824万円	8,281万円
診療事業費特別会計	桧原、裏磐梯地区の診療所の運営のための会計	3,344万円	3,295万円
老人保健特別会計	お年寄りの医療費の一部を援助するための会計	5億1,437万円	5億0,635万円
特定環境保全下水道特別会計	北山、大塩、裏磐梯の下水道整備、維持管理のための会計	6億5,243万円	6億5,092万円
簡易排水施設事業特別会計	小野川地区の下水道維持管理のための会計	579万円	561万円
農業集落排水事業特別会計	早稲沢、金山、桧原地区下水道整備、維持管理のための会計	4,996万円	4,944万円
介護保険事業特別会計	介護の必要となった方を対象に介護サービスの給付を行うための会計	1億7,311万円	1億6,953万円
合 計		18億9,112万円	18億4,220万円

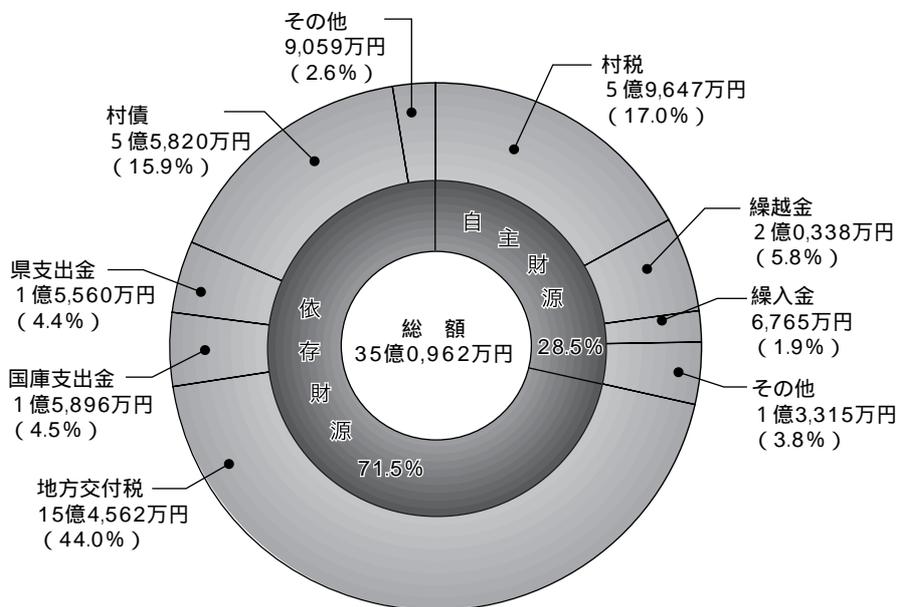
心豊かな魅力あふれる 村づくりのために

総額 52億0,871万円

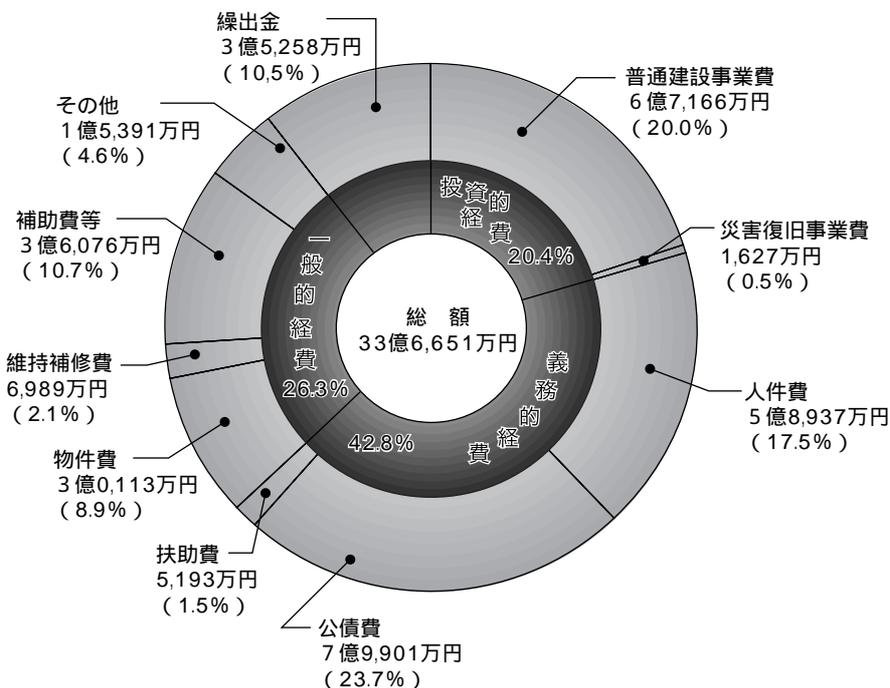
一般会計 33億6,651万円

特別会計 18億4,220万円

歳入 (一般会計)



歳出 (一般会計)



問い合わせ先

企画政策課地域振興班

☎ 0241-233112

ホームページ

<http://www.vil.kitashiobara.fukushima.jp/kankou/top.htm>

10月5日(火)販売開始 裏磐梯高原 菅原山別荘地 第2期販売地

平成15年度一般会計決算から主な事業を紹介します

商工費



佐藤知事揮ごうの愛子様ご誕生祝桜植樹記念碑

・敬宮愛子様ご誕生祝桜植樹記念石碑建立事業	400万円
・裏磐梯観光協会補助金	1,062万円
・桜の里セキュリティー事業	805万円
・冬期エコツアー巡視事業	330万円
・北塩原村商工会補助金	430万円
・中小企業融資利子補給事業	97万円
・中小企業振興資金融資制度預託金	1,000万円
・磐梯山情報被害救済資金	2,000万円

土木費

・村道剣ヶ峯・狐鷹森線整備事業	6,600万円
・村道北山・大塩線整備事業（15年度事業分）	978万円
・村道大塩・桧原線整備事業（15年度事業分）	633万円
・除雪対策事業	4,104万円

消防費

・喜多方地方広域市町村圏組合常備消防費負担金	7,889万円
・北山消防屯所整備事業	1,369万円
・防災行政無線維持管理事業	247万円
・消防ポンプ自動車・消防施設等維持管理事業	383万円
・消火栓設置事業	58万円

教育費

・大塩幼稚園整備事業	7,061万円	・中学校体育連盟競技大会参加事業	51万円
・村民体育館改修事業	3,399万円	・外国青年招致事業	514万円
・村営学習塾事業	331万円	・ふくしま駅伝参加事業	200万円
・複式学級対策事業	344万円		
・遠距離通学・通園費補助事業	827万円		
・いわき市との交流事業	40万円		
・総合学習学校運営交付金事業	166万円		

災害復旧費

・河川災害復旧事業 （吾妻川、大川入川）	1,372万円
-------------------------	---------



元気な子どもたちの歓声が響く大塩幼稚園▶

村のお金はこのように使われました

総務費

・国際交流推進事業	1,000万円
・桧原多目的集会施設整備事業	500万円
・裏磐梯合同庁舎整備事業（15年度事業分）	4,915万円
・裏磐梯診療所整備事業（15年度事業分）	3,582万円
・廃食用油リサイクル装置整備事業	2,320万円
・スポーツパーク桧原整備事業	3,799万円
・裏磐梯物産館周辺沼地整備事業	2,998万円
・生活路線バス維持対策事業	2,715万円



本庁機能を発揮している
裏磐梯合同庁舎



医療体制が整った南東北裏磐
梯診療所

民生費

・村社会福祉協議会運営事業	1,613万円	・老人福祉施設整備事業 （老人ホーム、グループホーム）	988万円
・敬老祝金支給事業	526万円	・重度心身障害者医療費助成事業	1,198万円
・在宅介護支援センター運営事業	1,053万円	・知的障害者更正・ 授産施設入所支援事業	1,106万円
・高齢社会対策推進事業 （高齢者の福祉増進）	100万円	・児童手当助成事業	1,193万円
・高齢者生活支援事業 （デイサービスセンター運営管理）	486万円		

衛生費

・乳幼児医療費助成事業	292万円
・保健事業（各種検診、人間ドック、予防接種）	1,046万円
・地域保健推進特別事業 （塩川町・熱塩加納村・当村連携事業、口腔衛生、禁煙対策）	521万円
・合併浄化槽設置整備事業（補助金）	248万円
・ごみ対策費	4,879万円
・放置廃棄物撤去事業	240万円
・地域環境美化推進事業（補助金）	78万円



地域保健推進特別事業（3町村食生活
改善推進員合同研修会）

農林水産業費

・農産物直売施設整備事業	1億0,984万円
・農産物直売施設駐車場整備事業	1,855万円
・大地の工房駐車場整備事業	473万円
・稲作病害虫防除事業	193万円
・主要農作物優良種苗購入事業	52万円
・地域営農基金造成事業	300万円
・地域水田農業経営確立支援事業	178万円
・農家育成集荷事業	192万円
・中山間地域等直接支払推進事業	1,960万円
・土地改良総合整備事業（北山地区）	3,164万円
・ふるさと農道緊急整備事業（蛇平地区、大塩地区）	1,914万円



◀ 地元新鮮野菜が好評の
農産物直売所



「瑞宝双光章」受章祝賀会 五十嵐好江さんの叙勲受章祝う！

春の叙勲で、瑞宝双光章を受章した元北塩原村消防団長五十嵐好江さん（上川前）の祝賀会が、九月十一日に裏磐梯猫魔ホテルで開かれ、約二百三十人が出席し受章を祝いました。発起人を代表して高橋村長が五十嵐さんの功績を紹介しながら「村民が夢と希望を持てる村づくりのために今後も協力をいただきたい」と挨拶し、酒井消防団長が経歴を紹介しました。

五十嵐さんは、昭和二十八年に消防団員となつてから、退団する平成九年まで四十四年の永きに亘たり、消防団員として第一線で活躍されました。団長時代の平成七年8・3豪雨災害での的確なる陣頭指揮が評価され、村消防団は、平成八年に水防功労団体表彰を受賞するとともに、福島民報社の金ばれんも受賞しました。叙勲受章誠におめでとございました。

▶五十嵐好江氏と智恵子夫人



交通安全・無事故呼び掛け

車両パレード♪北山小鼓笛パレード



9月21日から30日までの10日間、「夜の道マナーも光れ 反射材」をスローガンに、秋の全国交通安全運動が実施されました。9月26日(日)には、交通安全北塩原支部主催の交通安全車両パレードが実施されました。交通安全協会各分会、各交通安全母の会、大塩駐在所、村交通対策協議会等が参加し、村内の各集落をまわり、交通事故防止と通ルールの順守を呼びかけました。



また、9月29日(水)には、北山小学校児童71人と交通安全北山分会、北山交通安全母の会、村交通対策協議会等約100人の参加による鼓笛パレードを実施。大塩駐在所のパトカーを先頭に役場を出発、行進曲を演奏しながら北山地区を巡り、沿道に集まった住民に「無事故・無違反の安全安心な、住みよい北塩原村にしましょう」と呼びかけました。



せいじんセミナー・教員講座 「陶芸教室」

9月3日(金)、公民館において陶芸教室が行われ、せいじんセミナーの受講生と北山・大塩・桧原地区の方、合わせて24人が参加しました。

講師の前後喜平先生(樟)に指導していただき、各自作りたい形・色を決めてから製作に入りました。初めて参加した方は四苦八苦しなから粘土に向かっていました。

出来上がった作品は各地区の文化祭に展示しますので、是非ごらんください。



真剣に作っています

チャレンジスクール

「グラウンドゴルフ交流会 & おやつ作り」

9月4日(土)、チャレンジスクールが行われました。この事業は社会福祉協議会・住民ふれあい課・公民館の共催で開催し、午前中はデイサービス西側多目的グラウンドにおいて、老人クラブ連合会の方々とチャレンジスクールの参加者(村内小学生20人と保護者6人)、合わせて100人がグラウンドゴルフと一緒に楽しみました。



打ち方を教えてもらっています

午後は講師の千葉達子さん(谷地)に昔のおやつ「ゆべし」の作り方を教えていただき、子供たちは慣れない手つきで材料を混ぜていました。出来上がったゆべしは、老人クラブ連合会の方々とおいしくいただきながら交流する事ができました。



ゆべし作りをはじめます!

北塩原村防犯協会裏磐梯支部 「ハートフルうつくしま」 ポスターコンクール 入賞者発表

北塩原村防犯協会裏磐梯支部で募集しました「ハートフルうつくしまポスターコンクール」は、裏磐梯小学校・中学校から合わせて27点の応募がありました。

9月1日に審査会が行われ、優秀な作品が多い中から下記のとおり入賞者が決定しました。



左から渡部亜紀さん、小椋美里さん

小学校の部

最優秀(1点)

小椋 美里(3年)

優秀(2点)

狩野 春香(6年)

赤星 亜美(6年)

入選(3点)

遠藤 千佳(4年)

齋藤 楓(6年)

池田 雄(6年)

中学校の部

最優秀(1点)

渡部 亜紀(3年)

優秀(2点)

佐藤 杏菜(3年)

細川 彩美(3年)

入選(3点)

小椋ますみ(1年)

小椋 光(2年)

小椋 由香(2年)

家庭教育推進事業(子育て講座)

『出番ですよ孫育て!』



公民館と幼稚園の共催事業『出番ですよ孫育て!』が9月14日(火)に北山幼稚園祖父母参観で、17日(金)に裏磐梯幼稚園祖父母参観で行いました。

講師に高橋重幸さん(松陽台)を迎え、子どもたちがおじいちゃんやおばあちゃんと一緒に「蒔絵(まきえ)」に挑戦しました。漆器に絵を描いて粉を蒔き、それぞれが個性のある素晴らしい作品に仕上がりました。伝統工芸に触れ、貴重な体験にとっても満足気の様子でした。

作品づくりをおし、祖父母と孫のふれあいを持つことで、孫育てやしつけのあり方について考える良い機会になりました。

シェイプアップ 教室のお知らせ (健康運動)

運動を始める絶好の季節到来！
楽しく続けられる運動で、体にたまった脂肪を燃やしましょう。

日程	曜日	内容	場所	時間	持ち物
10月21日 11月4日 12月2日 1月20日 2月3日 3月3日	木	アクアピクス (水中運動) 健康チェック・相談	ラビスパ裏磐梯	10時～11時30分	水着 タオル 250円 (プール代)
10月28日 11月18日 12月16日 1月27日 2月24日 3月17日		健康美容体操 健康チェック・相談	保健センター		運動靴 タオル

教室で...

- 専門スタッフが指導してくれます。
- 血圧など健康状態をみながら行います。
- 個人別カルテでフォローします。
- 楽しみながら行えます。

効果は...

- 体脂肪が減り動脈硬化などの生活習慣病を予防します。
- 大切な筋肉が増えてきます。
- ストレスが解消されます。
- 疲れにくい体質がつくられます。

ラビスパ・保健センターへの交通手段は東都バス利用が便利です。
乗車の際は「健康づくり家族バス利用証」をご提示ください。

問い合わせ先 村保健センター ☎28-3733

★オープン★

写真ギャラリー&イベント広場

「ほっとギャラリー」

「まろんじよ」

9月29日、松原出張所隣にある松原集会所内(旧松原小中学校)にて「ほっとギャラリー」「まろんじよ」がオープンしました。

館長は狐鷹森でペンションを経営、写真家としても活躍中の黒原範雄さんで、「日本一豊かな裏磐梯のギャラリー」となるよう頑張りたい。多くの方に来ていただき、気持ちまで豊かになっていただければ」とお話しです。

同ギャラリーには美しい裏磐梯の写真が展示されているほか、今後、写真教室や各種イベントを開催する予定となっています。

開館は10時～16時、入館は無料で、月曜日休館(10月は開館)。喫茶・休憩室もあります。すぐ隣には「松原ふれあい温泉 湖上」があります。村民の皆さんもぜひお出かけになってみてください。

問い合わせ先
黒原範雄さん
☎32・3261



▶学校の面影を残すギャラリー(階段エリア)



左から佐々木一雄松原区長、黒原範雄氏、高橋村長

やま 報

水はもっと きれいになります

私たちの日常生活にともなう台所や風呂、トイレの浄化槽などから排出される水を生活排水といいます。生活排水は、川や湖沼の水を汚す原因の約半分を占めています。

水をもっときれいにするため、今日からすぐに家族みんなで実行しましょう。

- 水をもっときれいにするための6つの取り組み
- 使用済みの油は絶対に流さない。
- 調理くずや食べ残しを流さない。
- 米のとぎ汁は庭木などの肥料に利用する。
- 食器や鍋などのひどい汚れはふき取ってから洗う。
- 石けんや無リン洗剤を計って使う。
- 風呂の残り湯を洗濯に使用するなど水を有効に利用する。

問い合わせ先

猪苗代湖・裏磐梯湖沼水環境保全対策推進協議会

☎024-521-7258

ホームページ

<http://www.ht-net21.ne.jp/kosuikyo/>

悩みや苦情は、まず相談!!

秋の行政相談週間

10月18日(月)～24日(日)の一週間は、「秋の行政相談週間」です。

役所(国・県・市町村)や公団・公庫・NTTなどの仕事に関して、苦情や困っていること、心配なこと、分からないことなどお気軽にご相談ください。行政相談委員は、いつでも自宅などで相談に応じています。

なお、秋の行政相談週間中なので、特設相談所が開設され県政相談員・交通事故相談員の方も相談に応じますのでお気軽にご相談ください。

相談は無料で秘密は厳守されます。

日時・場所

定例相談所 10月20日(水)10時～15時

特設相談所 10月25日(月)10時～15時

大塩活性化センター和室 ☎33-2406



行政相談員

遠藤 聖一郎

北塩原村大字北山字村ノ内4122

☎24-3676

11月6日▶12日は 年金週間



社会保険庁では「いい老後」にちなみ、毎年11月6日から12日を年金週間と定めています。

近年、平均寿命はますます伸びており、老後生活の備えが大切になります。しかし将来の経済社会がどうなっているか、またどのくらいの備えが必要なのかは分かりません。

こうしたことから、社会全体で支え合う国民年金の役割が大きくなっています。公的年金は収入が確保できる唯一のものです。

ぜひこの機会に、年金は自分の将来の問題として受けとめ、『年金制度』に対する理解を一層深めていきましょう。

【ねんきんホームページ】<http://www.nenkin.go.jp>

文芸のひろば

北塩原短歌会

剣ヶ峯 星 利恵
君の機高しずくが頬伝い
遠くよかすカモフラージュに
北山 吉川 一子
敬老の日デイサービスで税い受け
心づくしに幸せ感ず
下川前 星 保美子
彼岸入と敬老の日が重なり
ゆて葉供い香たき祝ふ
大塩 高橋 末義
去年より早く実りの黄金色
重き稲穂か土手とさすりぬ

首原 大森カツ子
ソバ畑に倒され流され
残ったソバに小鳥啄ばむ

松原 佐々木キミ子
お盆過ぎ我が父が入院実母も亦
馬方の視面会統く

剣ヶ峯 斎藤トシ子
淋しみ日コスモス眺むわびたむ
きれいに咲かうこれからはむ

大久保 鈴木君恵
虫の音に涼風たは色増して
咲きた秋の秋庭のササヤ

下川前 星 ミサ子
秋彼岸見祖と共に之夫迎ふ
香た一度に思い出徳か

大塩 鈴木貞子
太鼓を可愛いい法被の行列に
雪舞もよりにアカメら忙かし

百合俳句会

羽入 幸恵
ダイエツト秋乃魚半身に寄まじふ
高畑かおり
秋寒しふいに夫の手背に触れ
山本由江
朝戸出や東の空に晴雲
内海 怜子
秋祭り山車引く子に添ふ母背ま
中川 意子
父ふ母ふ白霜となりし夜明け前
千葉 達子
淋の香や余裕ゆゆ秋の萩

”すてきな出逢いを
見つけませんか”
ふれあいイベント
参加者募集

期日 平成16年10月24日(日)
場所 会津大学
参加者 会津大学・五色沼等
参加者 独自の男性・女性
参加料 男性 3,000円
女性 2,000円
内容 トレーニング・懇親会・
会津湖周遊
申し込み・問い合わせ先
村ふれあい塾事務局
☎23・1334

パソコン甲子園2004

全国高等学校パソコンコンクール

11月6日(土)、7日(日)の両日、会津大学を会場として「パソコン甲子園2004」が開催されます。パソコン甲子園2004は、情報処理技術関係のコンクールで、予選を勝ち抜いた全国の高校生がその技術を競い合います。

7日には審査委員長の漫画家・松本零士先生の講演会や、CG・コンテンツ部門のグランプリチームを当てて豪華商品がもらえるイベントもあります。

なお、両日とも先着300名様に、パソコン甲子園赤べこの携帯ストラップをプレゼントします。

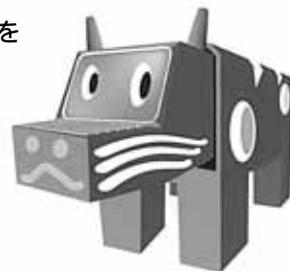
県内の高校生も出場しますので、ぜひ応援においでください。

問い合わせ先

全国高等学校パソコンコンクール実行委員会事務局

☎024-521-7828

ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/pc-concours/>



休日当番医

10月17日(日)	斎藤医院.....	☎22-0212
10月24日(日)	高橋小児クリニック...	☎25-7066
10月31日(日)	ひらの医院.....	☎22-3135
11月3日(水)	手代木医院.....	☎22-0034
11月7日(日)	田中医院.....	☎22-0141
11月14日(日)	福田耳鼻咽喉科医院...	☎24-4187

第二次救急当番医

第2次救急当番医は、休日・夜間に入院治療を必要とする重症患者の救急医療体制です。

10月17日(日)	有隣病院.....	☎24-5021
10月24日(日)	佐原病院.....	☎22-5321
10月31日(日)	県立喜多方病院.....	☎22-2181
11月3日(水)	小野病院.....	☎22-0414
11月7日(日)	鳴瀬病院.....	☎24-3333
11月14日(日)	有隣病院.....	☎24-5021

犯罪・非行を防ぐ

「あいさつ運動」のススメ

～喜多方地区防犯協会連合会～

泥棒などが一番怖いのが、住民から声をかけられること。

「顔を覚えられたのでは」「警察に通報されるのでは」と心配するものです。

また、少年の自転車2人乗りや喫煙などに注意すると、何かされるのではと心配になりますが、「こんにちは」などと声を掛けてやることで、少しずつでも少年の気持ちが変わっていくはずです。

あいさつは
誰にでもできます。
ぜひ、実行して
ください。



お客さんが欲しいというものを作っていきたい
- 夏秋イチゴ生産 -

柏谷孝雄さん・小椋博之さん（早稲沢）



左から小椋博之さん、柏谷孝雄さん

高原野菜で有名な早稲沢地区で、今年から本格的に夏秋（かしゅう）イチゴ生産に取り組むお二人がいます。それが、今回ご紹介する柏谷孝雄さんと小椋博之さん。夏秋イチゴとは、名前のとおり夏から秋にかけて収穫されるイチゴのことで、出荷したイチゴはケーキ用として主に郡山地域で食べられています。

孝雄さんは「夏秋イチゴの約8割から9割は輸入。しかも国内産のほとんどが北海道で、この早稲沢地区は東北でも数少ない生産地の一つです。流通業者からは、もっと国内産のイチゴが欲しいと言われていきます。」と、需要のある作物であることと同時に、私

たちが食べているケーキのイチゴは地物ではないということを説明してくれました。

イチゴづくりは二人共同でやる作業もありますが、基本的には自分のイチゴは自分で育て、出荷します。しかし、夏秋イチゴはケーキ用のイチゴであるため、規格は非常に厳しく、形や熟し方によって規格外になってしまいます。そのため、農業経験が長い孝雄さんではありますが、「イチゴ生産は初めてだから、二人で一緒にやっついていかないと」と、農業は初めての博之さんに惜しみも無く管理方法などを指導しています。

「今年は実験」と話すお二人ですが、早稲沢の気候が好条件で、品質、規格ともに申し分のないイチゴが生産されています。

これからの目標を尋ねたところ、「作付面積を増やしたい。それには今の二人では無理、一緒に生産する仲間を見つけない」との孝雄さんの言葉にうなづく博之さんは「仲間も増えれば意見交換もできるし」と続けて答えます。

「とにかく作ることにしか考えていなかったのがこれまでの農業。これからはお客さんが欲しいというものを作っついていかないと」と話すお二人の取り組みで、早稲沢が夏秋イチゴの産地として有名になる日もそう遠くはないようです。



今月の行政相談

10月20日（水）

活性化センター ☎ 33・2406

行政相談委員 遠藤聖一郎

10月25日（月）

県政相談委員

今月の納税など

村県民税 3期分

固定資産税 3期分

上下水道使用料 9月分

国民年金 9月分

お忘れてはありませんか

国民健康保険税 3期分

介護保険料（普通徴収分） 3期分

上下水道使用料 8月分

下水道受益者分担金 2期分

国民年金 8月分

平成16年9月1日～

9月30日まで届出分

お誕生おめでとう！

赤ちゃんの名前・保護者名・地区名

酒井 奏美（利美） 剣ヶ峯

お悔やみ申し上げます

長島 エツ（孝吉・母） 蛇平

穴澤 キミ子（一男・母） 大塩下区

武藤 次郎（進・父） 北山一区

ドライバーの皆さん、車の日常点検、定期点検をきちんと行っていますが、愛称ごまやかな点検が、人も車も、環境も守ります。



自動車点検整備推進運動
重点実施期間 10月

国土交通省東北運輸局福島運輸支局
福島県自動車点検整備推進協議会

徒然役場だより

「秋」の欄は何かを想像しますか？とみなさんをお渡しの予定ですが？
私は、秋の主目録の一番好きな季節です。夕陽の秋、スポーツの秋...といろいろありますが、秋にとっては食欲の秋、笑顔をのびる秋、山に実る秋、愛しい人々の秋は太るのを気にしながらも、ついつい食べてしまう季節。そして、秋の夜長話も楽しもうと思ったり。昔も、冬に帰省のちよつと親戚に会ったとき、秋の味を思い出しては、いかがでしょうか

産業政策課 佐々木 佑美